



Banco MUFG Brasil S.A.
Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

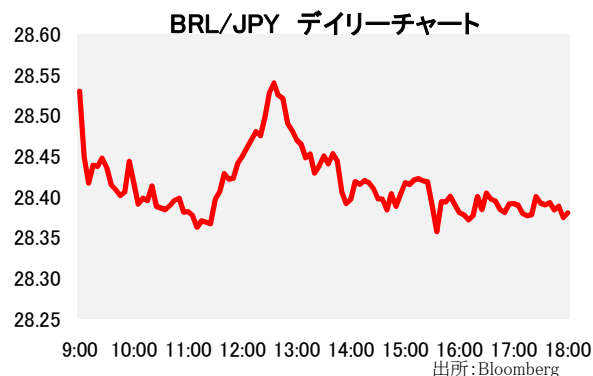
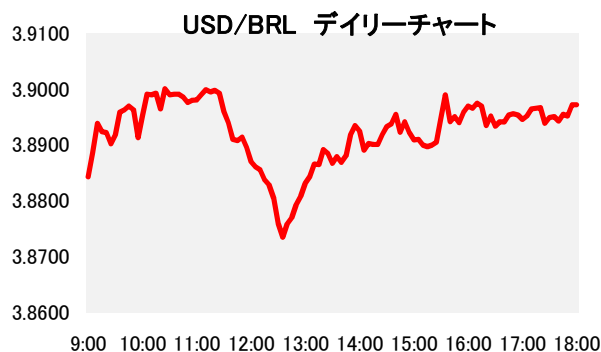
1. マーケット・レート

			6月27日	6月28日	6月29日	7月2日	7月3日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.8610	3.8620	3.8770	3.9110	3.8970	-0.0140
	BRL/JPY	Spot	28.560	28.610	28.55	28.34	28.38	+0.04
	EUR/USD	Spot	1.1554	1.1568	1.1685	1.1639	1.1658	+0.0019
	USD/JPY	Spot	110.26	110.50	110.70	110.86	110.59	-0.27
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.958	6.833	6.835	6.785	6.838	+0.053
	Future	1Year(p.a.)	7.790	7.692	7.595	7.595	7.692	+0.097
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.857	3.805	3.688	3.790	3.824	+0.034
	USD	1Year(p.a.)	4.561	4.432	4.380	4.471	4.505	+0.033
株式	Bovespa指数		70,609.00	71,766.52	72,762.51	72,839.74	73,667.75	828.01
CDS	CDS Brazil 5y		267.83	267.31	270.09	274.51	267.70	-6.81
商品	CRB指数		198.947	198.891	200.385	197.500	197.480	-0.02

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FIPE消費者物価指数(月次)	1.14%	1.01%	0.19%
PPI 製造業(前月比)	--	2.61%	1.42%
自動車販売台数	--	201987	201880
貿易収支(月次)	\$6600m	\$5882m	\$5981m
総輸出	\$20600m	\$20202m	\$19241m
総輸入	\$14013m	\$14320m	\$13260m
(米)製造業受注(前月比)	0.00%	0.40%	-0.80%
(米)耐久財受注(前月比)	-0.50%	-0.40%	-0.60%



3. 要人コメント

易綱 中国人民銀行総裁	人民元相場を合理的かつ均衡の取れた水準で基本的に安定を維持する
----------------	---------------------------------

4. トピックス

- 本日のレアルは日中安値3.9140で寄り付いた直後に3.88台まで急上昇した。中国人民銀行(中央銀行)が米国との通商問題を受けて、人民元を安定させる旨を発表。米中貿易摩擦問題が更に悪化すると警戒感が後退し、新興国通貨が全体的に買われたことが背景。レアルは3.8台後半で揉み合った後、正午過ぎに日中高値3.8740まで上昇。午後に入ってやや上げ幅を縮め、結局3.8970でクローズした。
- 本日、伯中銀は既存ポジション7億ドルのロールオーバー以外に追加のドル売りスワップ入札を実施しなかった。他の新興国通貨と同様にレアル相場が堅調に推移する中、伯中銀は引き続き追加のドル売り介入をしない形となった。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。